

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 高水高等学校・同付属中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒740-0032
山口県岩国市尾津町二丁目24-18

E-mail : office@takamizu-h.ed.jp

Website : http://www.takamizu-h.ed.jp/index.php

児童生徒数 男子 458名 女子 345名 合計 803名
 児童・生徒の年齢 13歳～18歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

総合学習の時間を中心として、各教科・HR活動・道徳の時間等も有機的に関連性を持たせながら、中高一貫教育のメリットを活かした組織的系統的な環境学習や国際理解を通じてESDの学びを深めることを目標に活動を進めた。

具体的には、中1から高2までの5学年に割り振られた学習プランを、各学年では研究課題と位置づけ、総合学習の時間を中心におよそ4ヶ月をかけて研究した。

課題研究は全員参加を原則とし、各クラス単位で個人または3名程度のグループに分かれて行い、その成果を、パワーポイントを用いたプレゼンテーション形式でまずクラス内で発表した。これを予選発表会とし、この時、最も評価の高かったグループの発表をクラス代表と決めた。そして2月中旬に、クラスの代表者(グループ)を一堂に会した中高合同発表会(中1～高2までの5学年に在籍する生徒全員を会した発表会)を開催し、保護者や関係機関、マスコミ等を招き、公開するとともに、課題研究結果をまとめた冊子を作製した

また、昨年度に引き続いて「ESDパスポート」を活用し、ボランティア活動の推進に努めた。全体的な割合は依然として少ないものの、ユネスコ部の部員を中心に、ボランティア活動に参加する生徒が少しずつ増え、成果としては、昨年度よりも少なかったものの高校生1名が30ボランを達成し、認定証を授与された。これにより、試行実施も含めて3年間で、合計6名(高校生5名、中学生1名)が30ボランを達成している。

この他にも、他校やユネスコスクール同士の連携を深め協力関係を築くことによって活動の充実と推進を図るために、年間を通して校内で参加者を募り、様々な活動に参加したり、企画・運営したりした。主な活動としては下記のものがある。

- ・「ユネスコ未来MTG(ミーティング)」(4月26日～27日、岩国・松山・大分ユネスコ協会共催)に参加
- ・「SPACE(高校生討論会)」(6月12日)を企画・運営し、市内の高校ユネスコ部の活動として開催
- ・「ユネスコ子どもキャンプ」(8月1日～5日、千葉県)に参加
- ・「ユネスコスクール交流研修会 in 山口 2015」(8月3日～4日)を企画し、山口県・広島県・岡山県のユネスコスクール4校と交流研修会を開催
- ・「第9回全日本高校模擬国連大会」に高校生4名が選拔出場(4年連続・8回目)

以上

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）